

開催日及び場所		平成30年9月14日(金)	横浜植物防疫所会議室	
委員		吉武 雅子(大学講師) 田邊 清貴(公認会計士) 田鍋 智之(弁護士)		
審議対象期間		平成30年4月1日～平成30年6月30日		
審議対象案件		116件 うち、1者応札案件30件 契約の相手方が公益社団法人等の案件0件		
抽出案件		7件 うち、1者応札案件7件 (抽出率6%) (抽出率23%) 契約の相手方が公益社団法人等の案件0件 (抽出率0%)		
抽出案件内訳	工事	一般競争	0件 うち、1者応札案件0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件0件	
		指名競争	公募型指名競争	—
			工事希望型競争	—
			その他の指名競争	—
	随意契約	—		
	業務	一般競争	—	
		指名競争	公募型競争	—
			簡易公募型競争	—
			その他の指名競争	—
		随意契約	公募型プロポーザル	—
			簡易公募型プロポーザル	—
	標準型プロポーザル		—	
	その他の随意契約	—		
	物品・役務等	一般競争	7件 うち、1者応札案件7件 契約の相手方が公益社団法人等の案件0件	
		指名競争	—	
随意契約(企画競争・公募)		—		
随意契約(その他)		—		
(特記事項) 特になし				
委員からの意見・質問、それに対する回答等		意見・質問	回答等	
		複合機保守管理業務(富士ゼロックス社製) 複合機保守契約(富士ゼロックス社製) ・落札率の差の原因はなにか。 ・全体的に単価が高いように思うが。 ・参考見積書を徴取することは良いが、その業者見積単価の根拠を押さえておく必要があるのではないか。本所の場合、この先も落札率100%が続くことになる。門司支所が富士ゼロックスと契約しているので、本所も同社へ働きかけて牽制してはどうか。	・業者からの参考見積単価が入札価格に直反映(本所)されているものとそうでないもの(門司支所)差であると思われる。 ・複合機はレーザープリンターのため割高となる。節約のため別途インクジェットプリンターを導入し複合機使用を抑制しているところである。 ・応札業者の開拓については富士ゼロックスも含め検討したい。	
		横浜港における靴底消毒業務 消毒液噴霧等作業 ・検査場所がビジネスジェットとあるが、これはどこか。 ・羽田空港支所の単価は横浜港に比べ単価が安い、引き上げ要望はないのか。 ・単価引き上げが難しいなら、他業務(清掃とか)とともに発注し、参入がしやすくなるなどできないか検討してはどうか。 ・他社等新規参入の見込みはどうか。	・個人所有航空機等の専用検査場のことである。セキュリティなど検査窓口が一般旅客機と区別されている。 ・あることはあるが予算が厳しい旨、説明して理解してもらっている。 ・検討したい。 ・検査場所は立ち入り制限区域でセキュリティが厳重であるため、そこに入内する業者についても審査が厳しく、新規参入は期待できない。	
		動物検疫支援システムに係る運用支援業務 ・過去インテック以外と契約したことはあるのか。	・平成25年度、26年度はセックと契約している。27年度と28年度はインテックが競り勝っている。	
		動物検疫所門司支所(鹿児島)畜舎排水処理施設保守点検業務 ・過去から契約相手が変わっているが、理由はあるのか。	・過去に生物浄化するための微生物の管理ができず汚水が一般河川に流出してしまう事故が発生した。微生物の維持管理は難しく、対応可能な業者をいろいろ探していたためである。	
		輸出入動物電子検疫証明(eCert)情報を輸出入・港湾関連情報処理システム(動物検疫関連業務)で利用するための仕様変更に関する調査検討業務 ・入札説明書等未取得者アンケート中で各種資料のインターネット上から取得(ダウンロード)出来るよう記載があるが、対応は可能なのか。 ・仕様書中に資料閲覧時の注意で複写等の記録不可としているが、新規参入者は閲覧だけで応札が可能なのか。	・仕様書については取得可能である。入札説明書は不可(現在、本省調達においても不可)ではあるが検討したい。 ・閲覧は本所に来ていただくことが必須。資料の記録は動検内のみのシステムであれば、複写等可とするところであるが、他システム(NACCS)と連携している部分があるため、丸写しでの記録は不可としている。記載はしていないが、動検システムに関する部分での手書きメモ程度は可としている。	
		委員会による意見の具申又は勧告の内容 [これらに対し所長が講じた措置]	特になし	